

(参考) 社会資本総合整備計画(活力創出基盤整備) 事後評価書

平成28年3月25日

計画の名称	1. 移動の円滑化による経済・活力の向上と観光拠点へのアクセス改善等による観光の振興									
計画の期間	平成21年度～平成25年度		交付対象	千葉県						
計画の目標	交通渋滞の緩和等の道路交通の円滑化や、移動の円滑化を進める諸施策を実施することで、低炭素社会の構築を進めるとともに、地域間の連携強化により経済・活力の向上を図る。 また、観光拠点へのアクセスを改善する道路の整備や、観光資源の魅力を向上させる諸施策により、観光立県千葉の確立を図る。									
計画の成果目標(定量的指標)	高規格幹線道路等のアクセス時間短縮率 観光入込客数をH19年の1億3,426万人からH25までに2割増加									
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値	備考		
							当初現況値 (H21当初)		中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H25末)
① 走行調査により高規格幹線道路等のアクセス時間を測定し、アクセス時間短縮率を算出する。 (アクセス時間短縮率) = 1 - (Σ整備後の所要時間 / Σ整備前の所要時間)							0%	4%	7%	
② 千葉県観光入込調査の数値を使用する。 (観光入込客数増加割合) = (評価時の入込客数 - H19当初の入込客数) / (H19当初の入込客数)							-	-	20%	
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,974百万円	A	2,821百万円	B	123百万円	C	30百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	1.0%

事後評価

1. 交付対象事業の進捗状況																
交付対象事業																
A1 地方道路整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H21	H22	H23	H24	H25		
1-A1	道路	一般	千葉県	直接		国道	改築 (国) 296号 八千代バイパス	バイパス L=5.2km	佐倉市						924	
1-A2	道路	一般	千葉県	直接		国道	改築 (国) 297号 新生拡幅	現道拡幅 L=0.4km	市原市						205	
1-A3	道路	一般	千葉県	直接		国道	改築 (国) 409号 富里拡幅	現道拡幅 L=1.9km	富里市 成田市						661	
1-A4	道路	一般	千葉県	直接		都道府県道	改築 (主) 八日市場栄線	バイパス L=0.9km	匝瑳市						22	
1-A5	道路	一般	千葉県	直接		都道府県道	改築 (一) 夷隅大東線	現道拡幅 L=1.0km	いすみ市						72	
1-A6	道路	一般	千葉県	直接		都道府県道	改築 (主) 旭小見川線	現道拡幅 L=1.5km	旭市						3	
1-A7	道路	一般	千葉県	直接		都道府県道	改築 (主) 市原茂原線	バイパス L=5.2km	市原市						20	
1-A8	道路	一般	千葉県	直接		都道府県道	改築 (主) 市原茂原線	バイパス L=2.5km	長柄町						110	
1-A9	道路	一般	千葉県	直接		都道府県道	改築 (一) 茂原環状線	現道拡幅 L=2.9km	茂原市						92	
1-A10	街路	一般	千葉県	直接		S街路	改築 (都) 船橋我孫子バイパス線	現道拡幅 L=0.4km	鎌ヶ谷市						7	
1-A11	街路	一般	千葉県	直接		S街路	改築 (都) 仁井宿与倉線外1線	現道拡幅 L=0.4km	香取市						5	
1-A12	街路	一般	千葉県	直接		S街路	改築 (都) 蓮沼海浜公園本須賀納屋線	バイパス L=4.3km	山武市						0	
1-A13	道路	一般	千葉県	直接		都道府県道	改築 (主) 成東酒々井線	バイパス L=1.7km	八街市						700	
										小計		2,821				
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H21	H22	H23	H24	H25		
1-B1	海岸	一般	千葉県	直接		新築	吉崎海岸環境整備事業	トイレ施設整備 1棟	匝瑳市						36	
1-B2	海岸	一般	千葉県	直接		新築	片貝海岸環境整備事業	トイレ・洗浄施設整備 1棟	九十九里町						0	
1-B3	海岸	一般	千葉県	直接		新築	白里海岸環境整備事業	駐車場整備 1箇所	大網白里町						0	
1-B4	海岸	一般	千葉県	直接		新築	中里海岸環境整備事業	トイレ施設整備 1棟	白子町						0	
1-B5	海岸	一般	千葉県	直接		新築	一松海岸環境整備事業	駐車場整備 1箇所	長生村						0	
1-B6	海岸	一般	千葉県	直接		新築	一宮海岸環境整備事業	トイレ・洗浄施設整備 1棟	一宮町						0	
1-B7	海岸	一般	千葉県	直接		新築	東条・広場東海岸環境整備事業	駐車場整備 1箇所	鴨川市						24	
1-B8	河川	一般	千葉県	直接		改良	二級河川元名川河川環境整備事業	護岸 A=400㎡ 駐車場整備	鋸南町						63	
										合計		123				

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
1-B1	海岸利用者の路肩駐車による事故や交通障害を解消するため、トイレ等の整備により駐車場の利用を誘導する。また、利用者の利便性の向上を図り、海水浴等の海岸レジャーを中心とした観光の振興を推進する。															
1-B2	海岸利用者の路肩駐車による事故や交通障害を解消するため、トイレ等の整備により駐車場の利用を誘導する。また、利用者の利便性の向上を図り、海水浴等の海岸レジャーを中心とした観光の振興を推進する。															
1-B3	海岸利用者の路肩駐車による事故や交通障害を解消するため、駐車場を整備する。また、利用者の利便性の向上を図り、海水浴等の海岸レジャーを中心とした観光の振興を推進する。															
1-B4	海岸利用者の路肩駐車による事故や交通障害を解消するため、トイレ等の整備により駐車場の利用を誘導する。また、利用者の利便性の向上を図り、海水浴等の海岸レジャーを中心とした観光の振興を推進する。															
1-B5	海岸利用者の路肩駐車による事故や交通障害を解消するため、駐車場を整備する。また、利用者の利便性の向上を図り、海水浴等の海岸レジャーを中心とした観光の振興を推進する。															
1-B6	海岸利用者の路肩駐車による事故や交通障害を解消するため、トイレ等の整備により駐車場の利用を誘導する。また、利用者の利便性の向上を図り、海水浴等の海岸レジャーを中心とした観光の振興を推進する。															
1-B7	海岸利用者の路肩駐車による事故や交通障害を解消するため、駐車場を整備する。また、利用者の利便性の向上を図り、海水浴等の海岸レジャーを中心とした観光の振興を推進する。															
1-B8	新たな観光資源として土木遺産の登録を進めている二級河川元名川に架かる「汐止橋」の護岸等の環境整備とあわせて、路上駐車による事故や交通障害を防止するため駐車場を整備する。															
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H21	H22	H23	H24	H25		
1-C1	計画	一般	千葉県	直接		道路網整備計画	地域道路網整備計画	対象路線の道路網整備計画	県内全域						17	
1-C2	調査	一般	千葉県	直接		道路網整備	公共交通網整備調査	公共交通網整備調査	香取市						12	
1-C3	自動車環境	一般	千葉県	間接		環境改善	ディーゼル自動車粒子状物質減少装置普及促進事業	ディーゼル自動車粒子状物質減少装置取付補助	県内全域						0	
1-C4	観光振興	一般	千葉県	直接		観光振興	「アゲ毎日800円」観光プロモーション	リーフレット等作成	県内全域						1	
										合計					30	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
1-C1	観光拠点へのアクセス道路の整備を効率的・効果的に進めるため、道路網整備計画を策定し、道路ネットワークの構築により道路交通の円滑化を図る。															
1-C2	仁井宿与倉線の整備とあわせて効果的な道路整備の具体的計画を策定する。															
1-C3	道路整備による交通の円滑化とあわせて、ディーゼル自動車への粒子状物質減少装置の装着を促進することで、沿道環境の改善を図る。															
1-C4	(市)101-2号線のバス事業(1-A108)の実施とあわせて、アクアラインの利用を促進することで観光の振興を図る。															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・バイパス整備や拡幅整備を行った結果、アクセス時間が短縮され、交通の円滑化を図ることができた。また、観光拠点のアクセスが向上したことによって、観光客入込客数の増加に寄与した。				
II 定量的指標の達成状況	指標①（アクセス時間短縮率）	最終目標値	7.0%	目標値と実績値に差が出た要因	・用地買収などが進捗したことによって、整備が進み、目標を達成することができた。	
		最終実績値	31.0%			
	指標②（観光入込客数増加割合）	最終目標値	20.0%	目標値と実績値に差が出た要因	・国道297号新生拡幅等の整備が完了したことにより、外房地域等の観光拠点へのアクセスが向上したため、観光客入込客数の増加に寄与した。	
		最終実績値	23.5%			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		・バイパス整備や拡幅整備によって、幅員が確保されたことや歩道が設置されたことに伴い、安全性を確保することができた。				
3. 特記事項（今後の方針等）						
・引き続き、事業を継続し、早期に更なる効果の発現を目指すこととしたい。						